

フラット複製方法

① 段差識別ダイヤルのピンを右図の位置で固定し
左側のバイスのカッター側にブランクキーを
段差読み取りダイヤル側に元カギをセットします

② 複製ハンドルを回転させストッパー側にバイスを移動
ダイヤルピンロックを外し、元カギにダイヤルピンをあてます

③ 元鍵の段差にピンが当たるとダイヤルに色別で段差が示されます
本体の段差ダイヤルを元鍵の示された同じ色に合わせテーブルを前に押し出します
テーブルを前に押しカッターがブランクキーに触れ段差がカットします
その後テーブルを前に押しした状態のまま複製ハンドルを前後に軽く動かします
長溝の複製が行えます
※軽く回転させますとストッパーが効いて長溝加工が出来ます

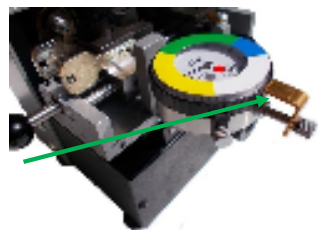
④ 長溝が完成後、少し力を加えて複製ハンドルを回転し次の段差を複製します

⑤ その後は③の工程を繰り返して複製を行ってください
カギ足の先端はダミーとなり、段差ダイヤルは青で複製します
複製終了後はブランクキー、元カギ共に反対にセットし直し同じ手順にて複製を行って下さい

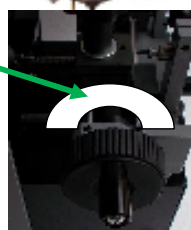
⑥ 同じ段差が隣り合う場合の複製

右写真の様に、同じ段差が隣り合う場合は同じ段差のまま
複製ハンドルで隣の段差へ移動させてください

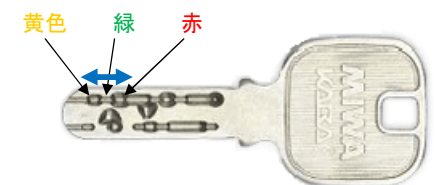
⑦ 黄色段差と赤段差の間に緑段差がある場合は
段差ダイヤルを緑に合わせ、操作レバーを回転させ
隣り合う深い段差の位置まで長溝を作ります



複製ハンドル



先端の部分青はダミー段差となります



斜め複製方法

① 右側のバイス、カッター側にブランクキーを手前に元カギをセットします

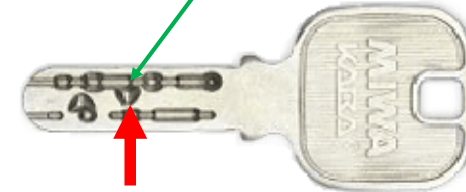
※段差ダイヤルを赤に合わせます

② バイス操作レバーにて、複製箇所にはバイスを稼働します
複製箇所は下記図を参照ください
操作レバーにてバイス移動が完了後、斜めピンピッチ固定ねじを締めます

斜め複製の三角が下向きの箇所が複製位置になります
三角が上向きの箇所は反対にセットした際に複製します



ヘッドを右側にセットした際の複製箇所



ヘッドを右側にセットした際の複製箇所

③ 複製位置にバイスをセット後、テーブルを前に押して複製します

⑤ 片側の複製が完了後は③と④の繰り返しで複製を行って下さい

